**居宅介護等の利用に係る理由書（介護保険併給）**

**記入日：令和　　　年　　月　　日　記入者：　　　　　　（事業所名：　　　　　　　　　）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象者氏名 |  | | 生年月日 | S・H・R　　　年　　　月　　　日 |
| 障害種別 | | □ 身体（　　　　級）　□ 知的（　　　　）　□ 精神（　　　　　級）  □ 難病（　　　　　 ）　□ その他診断名等（　　　　　　　　　　） | | |
| 介護保険利用量  （計画案に基づく量） | | 介護区分：　　　　区分支給限度単位：　　　　：介護利用単位数 | | |
| １．希望する支給量および支給期間 | | 1. 身体介護：（　　　時間／月）（令和　年　　月から令和　年　　月） 2. 家事援助：（　　　時間／月）（令和　年　　月から令和　年　　月） 3. 通院等介助：（　　時間／月）（令和　年　　月から令和　年　　月） 4. 重度訪問介護：（　　　時間／月）（令和　年　月　から　令和　年　月） | | |
| ２．希望する支援の具体的内容 | | 別紙週間計画表（第３表）へ記載  ※身体介護・家事援助など週間計画表第３表へ、３０分・１時間単位の支援内容をご記載ください。 | | |
| ３．障害福祉サービス併給の必要性について | | ※障害福祉サービスが必要な状況について、４以下へ記入してください。  □介護保険サービス単位超過  □その他下記理由によるもの | | |
| ４．家族の協力状況について（必須） | | □家族（親族）介護の協力状況における身の回りの世話や、日常生活等に関する課題、障害サービス提供により改善が期待出来る状態（その他、インフォーマルサービスの検討結果）   |  | | --- | |  | | | |
| ５．特性に応じた必要な支援を受ける上で懸念される課題と現状  ※該当する課題にチェックし、現状を□へ記載 | | **介護保険において対応できない理由・課題解決に必要な支援方法**  □介護保険の介護度の変更の検討について  介護審査会再審査予定：　有　　・　　無  ・審査会日程：  ・結果：  □利用可能な介護保険サービスが身近にない、利用定員に空きがない   |  | | --- | | ・利用予定のサービス名：  ・サービス調整事業所名：  ・事業所の受け入れ状況：  ・今後の課題について解消の目処：  ・介護サービス担当との調整内容：  例）介護サービスの通院等介助の理由書の提出期日（　　月　　日）  ・介護サービス担当からの返答：  例）通院等介助のサービス検討結果：（　該当　・　非該当　） |   □介護サービスのその他のサービスの代替案の検討について  例）訪問リハから訪問介護への変更など。  □移動や動作等に関すること課題や、障害サービス提供により改善が見込まれる状態   |  | | --- | |  |   □意思疎通等に関すること（聴覚障害や、視覚障害などによりコミュニケーションの障害に関連すること）   |  | | --- | |  |   □行動障害に関すること（こだわり、多動、パニック等）   |  | | --- | |  |   □特別な医療に関すること（現状の課題・治療方針など）   |  | | --- | |  | | | |
| ６．その他補足等  ※今後検討していく予定の地域資源及び懸念事項について  ※施設名・確認していく予定の資源内容等を記載  ※障害サービスが利用できない時の不安など | | **□その他（関係機関との連携情報・今後の方針等）**  ※今後の方針について：今後障害サービス以外での環境整備について検討していることや、介護サービスの新規事業所の検討などを記載  □懸念事項について  ※今後、障害サービスが利用できない時の懸念事項の詳細を記載 | | |